

かりぶ新聞

発行
社会福祉法人
協立いつくしみの会
 札幌市厚別区厚別中央5条6丁目5-20
 TEL(011)896-1165 FAX894-4404
 E-mail:itukusimi@karipu.jp
 2019年1月1日発行
 発行責任者 河原 政勝

新年あけましておめでとうございます



二〇一九年 元旦

社会福祉法人協立いつくしみの会 理事長 石山 建治

謹んで新春をお祝い申し上げます。

皆様には、日頃より、当法人と事業に対するご理解とご協力に心より感謝申し上げます。年頭に当たりまして、安倍暴走政治による改憲を許さず、立憲主義、平和と民主主義、国民の暮らしと社会保障の充実を求める総がかり運動、市民と野党共闘のさらなる前進のために、皆様とともに力を合わせて奮闘する年にしたいと思います。

今年は、一斉地方選挙、参議院選挙が予定されています。政治が変わらなければ、国民の暮らしや社会保障は変わりません。国民本位の政治に変える年にしましょう。

昨年は、9月6日に北海道胆振東部地震が発生し、甚大な被害となりました。被害にあわれた方やその家族の方々に心から謹んでお悔やみとお見舞い申し上げます。私たちも、この震災を契機に多くのことを経験しました。地域やまちづくりにも結び付けて、今後の防災と減災に活かしていきたいと考えております。

地域の中では、経済的な困難や生活上の困難が世帯全体の問題として立ち現れる深刻な事例が増えています。協立いつくしみの会の事業所と職員は、その中で「無差別・平等」の医療・介護・福祉の実践と運動に奮闘しています。「誰もが安心して住み続けられるまちづくり」を皆様とともに、より一層すすめていく決意です。困りごとなどがありましたら、お近くの事業所にお気軽にご相談いただければ幸いです。

本年も、皆様のご協力とご支援の程、宜しくお願い申し上げます。

ラジオ番組 やっています



協立いつくしみの会では、ラジオ番組を放送しています。

「RADIO T×T 77.6MHz ドラマシティ 厚別ひと物語 街・夢・想い」という番組です。

毎月第4木曜日20時から21時で放送中です。

当法人の理事長が職員とインタビュー形式で対談をしたり、厚別区で介護や福祉関係の活動をしている方をお呼びしてお話をしています。放送区域外の方やラジオをお持ちでない方は、インターネットまたはアプリで「サイマルラジオ」や「ListenRadio (リスラジ)」、「radiko」を検索すると聴くことができますので、是非活用してください。

本年もどうぞよろしくお願いたします

社会福祉法人協立いつくしみの会

理事長 石山 建治

常務理事 河原 政勝

事務局長 下斗米 博

特別養護老人ホームかりぶ・あつべつ

施設 長 柏原 伸広

デイサービスセンターかりぶ

所 長 中林 純一

訪問看護ステーションかりぶ

所 長 見上真由美

居宅介護支援事業所かりぶ

所 長 大橋 孝史

ショートステイメイプルハウス

所 長 西澤千恵美

デイサービスもみじの家

所 長 仁木 要介

ヘルパーステーションかえで

所 長 北田ひとみ

居宅介護支援事業所メイプルかりぶ

所 長 石戸谷真史

デイサービスのの

所 長 大澤真奈巳

小規模多機能ホームかりぶ

所 長 松田 梨香

高齢者生活支援ハウスえみな

施設 長 下斗米 博

札幌市厚別区介護予防センター厚別中央・青葉

センター長 工藤 隆太

サービス付き高齢者向け住宅ぼろか

管理者 中林 絢佳

2018年を振り返って...



2019年の展望

- 短期入所生活介護「ショートステイメイプルハウス」
- 認知症対応型通所介護「デイサービスもみじの家」
- 居宅介護支援「居宅介護支援事業所メイプルかりぷ」
- 訪問介護「ヘルパーステーションかえで」

ケアセンターかりぷもみじ台



新年あけましておめでとうございます。ケアセンターかりぷ・もみじ台は、勤医協もみじ台内科診療所、勤医協もみじ台歯科診療所と連携し、もみじ台地域の方が安心して住み続けられる介護・医療・歯科が協力しての取組みを春から開始しました。

8月から勤医協もみじ台内科診療所で行っている、居宅メイプルかりぷによる「居宅介護相談会」では22名の相談があり、うち8名の方の代行申請を行い、3名の方が介護サービスに繋がりました。「介護サービスを利用したかったが、区役所へ行って難しい書類の説明をされるのではないかな不安で行けなかった」「相談場所が分からなかった」など認定申請にも繋がることのできない方がたくさんいました。地域へ出て相談できる場所をつくっていくことがとても大切だと実感しました。10月には、デイサービスもみじの家とショートス

テイメイプルハウスで、勤医協もみじ台歯科診療所の歯科衛生士に利用者さんの「口腔チェック」を行ってもらいました。7名の方が往診に繋がりました。11月15日には、勤医協もみじ台内科診療所で、民医連3事業所合同の「もみじカフェ」を開催し、21名の方の参加がありました。就労支援継続事業所「スペース希望」の協力でケーキやコーヒーの販売を行い「ケーキが美味しい」など賑わいました。また「厚別区リハメンコ体操」を行い「身体を動かすのはとてもいい。」と皆さんが笑顔で会話も盛り上がり大盛況でした。今後ともみじ台地域の方を支える取組みを行っていきたく思います。(もみじ台中央センター長 田名部)



2018年を振り返って私は、3つのことを感じました。1つは、国、安倍首相が国民に寄り添った政治を行っていないということ。医療や介護の分野では、患者・利用者の負担を増やし、中小の事業所は存続の危機に立たされるような報酬改定がされました。その一方で5兆円を超える軍事費には一切手をつけず増やす一方です。2つ目は、自然の驚異と災害が起きても助けられるまちづくりが大切だということです。法人認可を受けた年には、北海道南西沖地震と大津波によって多くの人命が失われました。今年は、胆振東部地震とブラックアウトが起きました。3つ目は、かつて経験したことのない自然災害の脅威に対して、いろいろな人たちが連携や協力しているということです。国による国民いじめともいえる状況の中で、職員が高齢者と障がい者などの弱い立場にある人たちを守ろうと奮闘していることや誰もが安心して暮らせる町づくりをしようと町内会や様々な団体が連携していることが分かりました。

地元町内会の役員みなさんと懇談した際には、「いざという時に施設を守ることは地域住民の避難場所を確保することでもあり、町内会としても最大限の協力をさせてもらいたい。」との言葉をいただきました。地震発生後、多くの職員が施設にかけつけ、施設入居者、在宅で生活されている利用者の安否確認の行動に私を感じました。

2019年は、特養が竣工してから25年を迎える年となります。医療や介護、国民生活をめぐっては、消費税の10%への増税、社会保障は引き続き削減が予定されているなど予断できない状況です。すきあらば安倍政権は憲法改定の発議のチャンス伺っている状況でもあります。

ケアセンターかりふ 厚別中央

- 介護老人福祉施設「特別養護老人ホームかりふ・あつべつ」
- 短期入所生活介護「特別養護老人ホームかりふ・あつべつ」
- 訪問看護「訪問看護ステーションかりふ」
- 通所介護「デイサービスセンターかりふ」
- 居宅介護支援「指定居宅介護支援事業所かりふ」
- 高齢者生活支援ハウスえみな
- 介護予防センター厚別中央・青葉



訪看かりふ



特養



デイかりふ



えみな



居宅介護支援事業所かりふ



予防センター

こうした国民をないがしろにする政治を転換し、本当に差別なく誰もが安心して暮らし、老いを迎えていけるような社会づくり、まちづくりをすすめていく、地域と住民の共同の力が2018年の実践の中で築くことができたのではないかと思っています。今年も1年どうぞよろしくお願いします。

(厚別中央センター長 柏原)

ケアセンターかりふ 上野幌

- サービス付き高齢者向け住宅「ぼろか」(40室)
- 小規模多機能居宅介護「小規模多機能ホームかりふ」
- 地域密着型通所介護「デイサービスのののか」



のののか



ぼろか



小規模かりふ

生活を丸ごと支える複合的な介護と、居住性を備えた安心して暮らせる拠点づくりを地域のみなさんの要求に応えつつ、頑張っています。昨年からは、「地域との交流を深めていく活動をさらに展開していきたい」という職員の希望から、わいわいと議論し、「①お隣りの上野幌西小学校の下课時の見守り活動をする、②ぼろかカフェのチラシをつくり地域に配布する、③ぼろかカフェ(月1回)では、職員がワンポイント講座を担当する」という行動を決めて、取り組みました。

低学年の下课時刻(14:30頃)に、職員と利用者さんと合同で見守り活動、下课時のあいさつ、声掛けをすすめました。「お帰りなさい」「気を付けてね」「何年生?」と利用者さんは、積極的に手を振りながら話し掛け、会話を楽しんでいました。子どもたちも、はじめはびくびくして恥ずかしそうでしたが、微笑みながら、毎日、期待している様子でした。夏休みにより中断し、寒くなり全体での取り組みを終了していますが、子供たちが通ると自然に手を振り、交流は続いています。

サ高住ぼろかの入居者の交流場、お楽しみの一つとして月に1回開催している「ぼろかカフェ」を、地域の皆さんにも参加して楽しんでもらおうと、チラシを配布してお知らせしました。裏面には、この3つの事業所を知ってもらい、利用してほしいと思事業所

の紹介を掲載しました。このぼろかカフェでは、お茶やコーヒーをいただきつつ、転倒予防体操や脳トレトレーニング、レクリエーションなど、職員が介護ワンポイント講座を担い毎回いろいろなメニューで取り組んでいます。地域からの参加者も増えて、入居者もカフェの中の役割も持って、今まで見られない様子や表情など、職員にとっては新たな発見もあり、交流もひろがり活気づいています。

上野幌では、これまでも児童会館の児童の駅伝大会や、ケアセンターかりふ・上野幌の夏祭りの取り組みや町内会の夏祭りへの参加、道営団地自治会のラジオ体操への参加、あつべつ消防団からの防災訓練や救命救急の講習への援助や協力を得ながら、地域のみなさんとの交流と支え合いの取り組みをすすめてきました。今年もより元気の出る取り組みをすすめます。

(上野幌センター長 河原)





かりぶ学会

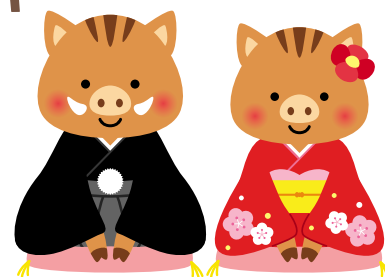
報告

第9回かりぶ学会が11月25日に開催され、54名が参加しました。「よりよいまちづくり、チーム作りのために、自分たちの足で踏み出そう」をテーマに掲げ、今年度初めの全職員会議を踏まえ、自分たちで目標を決め、自分たちで実行した事を報告しました。全体学習では共育成部長より「地域との関係づくりの為に私たちができる事を考える」をテーマに共生型サービスについての講義、予防センターからは日頃の取り組みを報告し、学習を深めました。グループワークでは、13のグループにわかれ、「創造」をテーマに多職種間で発想豊かに意見交換をしました。自分たちで考えた事を今後につなげていける一歩となる学会となりました。



年男・年女 紹介

2019



松浦 広志

アラフォーに一歩足を踏み入れますが、猪突猛進で今年一年を全力で突っ走ります。本年もよろしくをお願いします。



亀尾 成美

あけましておめでとうございます。ケア科で勤務している亀尾です。かりぶに来てようやく1年が経ちました。これからどうぞよろしくをお願いします！

高橋 等

美幌生まれの釧路育ちです。コンサドーレが好きで高い所が苦手です。介護のプロを目指し奮闘中です。



その他 亥年のみなさん

- 伊藤みどり
- 大磯真由美
- 望月 綾幸
- 丸山ひとみ
- 前田百合子
- 竹内 恵子
- 六田佐代子
- 木下 裕子
- 梶野亜里抄
- 塚本 久枝
- 中村 誠
- その他



職員を募集しています！



協立いつくしみの会では、一緒に働く職員を募集しています。介護職・看護職ともに募集しておりblankがあっても構いません。詳しい募集内容はホームページや各種求人媒体に掲載しております。まずはお電話にてお気軽にご連絡ください。

寄附者一覧

2018年9月1日～2018年11月30日

寄附金

- 小泉ひろ子 鮫川 由枝
- 高橋 愛子 塩川 哲男
- 作田 妙子 本山 弘明
- 光部 啓一

物品

- 中林 妙子 果物
- 札幌東商業高等学校 雑巾
- 家庭クラブ
- 札幌市立小野幌小学校 布
- 3.4学年 eco グリーン活動
- 岩崎 春雄 シルバーカー
- 飯田早由美 バスタオル等
- 阿部 正子 紙おむつ、紙パンツ、尿取りパッド
- 松本ゆかり 清拭布、靴下 (敬称略)

いつでも、どこでも、誰もが、安心して暮らし続けられるまちづくりを一緒にすすめましょう。

社会福祉法人 協立いつくしみの会 理事長 石山 建治

- 特別養護老人ホーム かりぶ・あつべつ
〒004-0055 厚別区厚別中央5条6丁目5-20
(代表 ☎011-896-1165)
短期入所生活介護かりぶ・あつべつ (☎011-896-1165)
- ケアセンター 厚別中央
指定居宅介護支援事業所かりぶ (☎011-894-0003)
デイサービスセンターかりぶ (☎011-894-3636)
訪問看護ステーションかりぶ (☎011-896-8480)
高齢者支援ハウス えみな (☎011-896-8481)
札幌市厚別区介護予防センター厚別中央・青葉 (☎011-896-1475)
- ケアセンター かりぶ・もみじ台
〒004-0013 厚別区もみじ台西3丁目1-8
指定居宅介護支援事業所メイプルかりぶ (☎011-899-7722)
ショートステイメイプルハウス (☎011-899-7715)
デイサービスもみじの家(認知症対応型) (☎011-899-7733)
ヘルパーステーションかえで (☎011-899-2525)
〒004-0013 厚別区もみじ台西6丁目1-4もみじ台内科2F
- ケアセンター かりぶ・上野幌
〒004-0031 厚別区上野幌1条2丁目2-30
サービス付高齢者向け住宅ぼるか (☎011-890-8787)
小規模多機能ホームかりぶ (☎011-890-8755)
デイサービスのの (☎011-890-8733)

E-mail : itukusimi@karipu.jp
ホームページ http://karipu.jp

かりぶ・あつべつ

検索

